



令和元年度 総会資料



と き 令和元年6月21日(金) 13時00分

ところ 松阪農業公園ベルファーム

レクチャールーム

(松阪市伊勢寺町 551-3)

三重の畜産女性の会 サン・カラット

所在地 津市桜橋1丁目649番地 農業共済会館

事務局 一般社団法人 三重県畜産協会

電話 059-213-7512 FAX 059-221-0109

E-Mail info@mie.lin.gr.jp

平成 30 年度事業報告

隣国では、鳥インフルエンザや口蹄疫等の悪性伝染病の発生が続きました。特に東アジア等ではアフリカ豚コレラが発生しています。国内では、隣接する愛知県や岐阜県で豚コレラが発生し気がかりな課題となりました。また、近年の諸外国からの観光客入国の増加により人・物の流れが活発になっていることから家畜伝染病侵入防止の水際対策と国内での関係団体一体となった感染拡大防止に向けた対策の一層の徹底、強化が求められました。

さて、サン・カラットは、平成 18 年の発足から 12 年が経ちました。特別な事業はできませんでしたが、畜産協会の「畜産女性経営者育成強化事業」へ協力し、福岡県での研修会参加などの活動により知見を広げることができました。また、2 年目となる取組みとして、県内農業高校を訪問し、畜産の生産現場と畜産女性の活躍について伝え、畜産の魅力を発信する出前授業を実施しました。手探りではありましたが、高校生との意見交換により、畜産を身近に感じ興味を持ってもらったと感じています。

私たちは、畜種を越えて集い、お互いに励まし合い、学びながら今年度の活動が続けられたと思います。

1 総 会

とき：平成 30 年 6 月 26 日（火）

ところ：松阪農業公園ベルファーム（松阪市）

出席者数：総数 21 名（うち会員 15 名）

協議内容：平成 29 年度事業実績、収支決算の報告

平成 30 年度事業計画、収支予算の提案

代表世話人の小林さんから「国際養鶏養豚総合展に全国縦断いきいきネットワークとしてブースを出展しました。国内は北海道から九州まで、海外からはヨーロッパやタイ、アメリカの企業も参加しており、活気に溢れていました。また、畜産は多くの手で支えられていることを改めて実感できました。サン・カラットでは、平成 28 年度のフォーラムをきっかけに、畜産の魅力若くは若い世代へ伝える活動に取り組んでいます。これまでに県内農業高校 2 校で出前授業を開催しました。今後も開催を計画していますので皆さんの協力を得ながら進めていきます。」と挨拶がありました。

来賓の県畜産課斉藤課長様より、「畜産経営は、生産コストの高騰など厳しい状況にある一方で、県内産和牛子牛の生産頭数増加や一部養豚農家におけるエコフィードの利用等、生産基盤の強化に向けた取組も始まっています。多様化する消費者ニーズに対応するためには、女性ならではの強みが必要不可欠です。」との力強い挨拶をいただきました。



2 研修会・交流会等の開催・参加

1) サン・カラット意見交換会（総会と同日開催）

※意見交換会は、畜産団体調整機能強化事業との共催により開催しました。

県内農業高校での出前授業の概要について、三重県畜産課家畜衛生班藤田班長が今年度は4校での出前授業を計画しています。相可高校の生徒からは、「進路を決めるときに参考にしたいし、食べ物も大切にしたい。」「畜産の仕事の魅力をとても感じられた。畜産はもちろん、どの仕事でも女性だからこそ出来ることがあると思うので頑張ろうと思えた。」など非常に嬉しい感想をいただきことを報告しました。



事務局からは、明野高校と相可高校での出前授業取組結果を報告し、今年度の開催計画について説明を行いました。

2) 男女共同参画フォーラム・第31回農山漁村のつどい

とき：平成30年11月10日（土）

ところ：三重県総合文化センター

男女共同参画フォーラムと農山漁村のつどいの共催で、持続可能な農・山・漁・村のカタチ「経営継承・相続を考える」について」をテーマに分科会や、関連展示などが実施されました。

事業者であれば、いつか必ず訪れる経営継承や相続は、「親から子」だけではなく配偶者、孫、もしくは第三者であるかもしれません。突然訪れるかも知れない経営継承や相続について、鈴鹿市の稲麦大豆経営 西村 直也氏、鳥羽市の海女漁やわかめ・ひじき漁を行いながら6次産業化に取り組む 小寺 めぐみ氏の事例発表、相続・事業継承に関する基礎知識と題して、前川 浩一税理士による講演が行われました。

恒例となっています自慢の生産物販売では、サン・カラットを代表して亀山市の(有)小林ファームにご協力いただき、「ポークジャーキー」を販売しました。

3) 福岡県での研修会

とき：平成30年11月21日（水）～11月22日（木）

ところ：福岡県内

福岡県農林業総合試験場、三宅牧場まきば、畠中育雛場

参加者数：31名（サン・カラット会員3名参加）

※この研修会は、畜産女性経営者育成強化事業との共催により開催されました。

1日目は和牛を300頭ほど飼養し、完熟堆肥でお米を生産してお餅やおむすび、お菓子などの加工品を販売する合同会社三宅牧場まきばを見学しました。

2日目は福岡県農林業総合試験場を見学した後、採卵鶏の飼育及び販売、鶏卵・鶏肉の加工販売等を行う畠中育雛場のたまごご飯カフェ、たまご工房での見学を行いました。最

先端の畜産試験場を見学し、福岡の女性後継者が引っ張る畜産経営を体験することができました。



4) 畜産女性による出前授業 in 農業高校 2018

出前授業は、県内4校のべ6回実施

- ① 平成30年6月4日開催 相可高校
- ② 平成30年9月13日開催 四日市農芸高校
- ③ 平成30年9月18日開催 明野農業高校
- ④ 平成30年9月27日開催 四日市農芸高校
- ⑤ 平成30年10月12日開催 四日市農芸高校
- ⑥ 平成30年11月2日開催 久居農林高校



※この出前授業は、三重県畜産協会の畜産振興事業、畜産女性経営者育成強化事業との共催により開催されました。

昨年度、三重県立明野高等学校生産科学科の2年生を対象に行った出前授業を県内4校に拡大することができました。「畜産をもっと、より身近に」を合言葉に一丸となって準備してきた結果です。参加した高校生からも畜産への興味と大切さに気づいた等励みとなる声もいただきました。授業内容は日々の仕事内容やこだわり、楽しさ、気をつけていることなど「畜産現場の生の声」を紹介しています。



3 会員間の情報交換、活動内容の広報等

1) ホームページからの情報発信

三重県畜産協会のホームページ「三重の畜産広場」内のサン・カラットのサイトでは、会の紹介、会員募集、活動状況等を広報しました。

サン・カラット

URL <http://mie.lin.gr.jp/san/index.htm>



4 会の運営等の活動・その他

1) 世話人会の開催

とき：平成 30 年 5 月 18 日（金）

ところ：J A 三重ビル 5 階第 3 会議室

出席者：サン・カラット世話人・会員 5 名、県畜産課 2 名、畜産協会 2 名

協議内容：平成 29 年度実績、平成 30 年度活動計画等

※この会議は、三重県畜産協会の畜産関係団体調整機能強化事業の一環として開催しました。

2) 全国畜産縦断いきいきネットワーク全国大会

とき：平成 30 年 8 月 27 日（月）

ところ：浅草ビューホテル（東京都台東区）

第 14 回の大会テーマは「チャレンジの先にチャンスあり！～目指そう良才賢簿～」の下に開催されました。日本大学生物資源科学部食品ビジネス学科専任講師 齋藤 武至先生を講師に「畜産女性の活躍を巡る課題と対応策～チャレンジの先に見えるもの～」と題し、基調講演が行われました。分科会では、経営の中でチャレンジしていることや生かしたチャンス、仕事に対する信念について、意見交換が行われました。

5 平成 30 年度収支報告

三重の畜産女性の会サン・カラット 平成 30 年度収支計算書

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

1) 収入の部

| 科 目 | 予算額① | 決算額② | 差異①-② | 備 考 |
|-----------|---------|---------|--------|--------------|
| 会費 | 145,000 | 135,000 | 10,000 | 5,000 円×27 名 |
| 寄付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 特別事業費 | 30,000 | 0 | 30,000 | |
| 雑収入 | 10 | 4 | 6 | 預金利息 4 円 |
| 当期収入合計(A) | 175,010 | 135,004 | 40,006 | |
| 前期繰越収支差額 | 448,633 | 448,633 | 0 | |
| 収入合計(B) | 623,643 | 583,637 | 40,006 | |

2) 支出の部

| 科 目 | 予算額① | 決算額② | 差異①-② | 備 考 |
|---------------------|---------|---------|----------|-------------|
| 特別事業費 | 144,000 | 29,284 | 114,716 | 表外※1 参照 |
| 会議費 | 1,000 | 0 | 1,000 | |
| 会場費 | 4,000 | 0 | 4,000 | |
| 旅費交通費 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 通信運搬費 | 15,000 | 6,021 | 8,979 | 切手代 6,021 円 |
| 消耗品費 | 6,000 | 0 | 6,000 | |
| 印刷製本費 | 8,000 | 0 | 8,000 | |
| 賃金 | 63,000 | 0 | 63,000 | |
| 事務諸経費 | 3,000 | 0 | 3,000 | |
| 雑費 | 1,010 | 0 | 1,010 | |
| 当期支出合計(C) | 255,010 | 35,305 | 219,705 | |
| 当期収支差額 (A)-(C) | △80,000 | 99,699 | △179,699 | |
| 次期繰越収支差額 (B)-(C) | 368,633 | 548,332 | △179,699 | |



※1 特別事業費 (29,284 円) の内訳

総会昼食 24,084 円、農山漁村のつどい 5,200 円

※参照：畜産協会事業からの支援内容

① 畜産振興事業 (三重県)

出前授業費用 30,550 円 旅費、通信運搬費等

② 畜産関係団体調整機能強化事業 (中央畜産会)

世話人会、出前授業意見交換会費用 62,196 円 旅費、会場費、通信運搬費等

③ 畜産女性経営者育成事業 (中央畜産会)

出前授業、研修会等費用 664,590 円 旅費、謝金、通信運搬費等

三重の畜産女性の会サン・カラット規約第 14 条により上記のとおりご報告します。

令和元年度事業計画（案）

畜産経営を取り巻く環境は、隣国で鳥インフルエンザや口蹄疫等の悪性伝染病が継続して発生しており、特に東アジア等ではアフリカ豚コレラが発生しています。国内では、隣接する愛知県や岐阜県で豚コレラの発生が続き、気がかりな課題となっており、家畜伝染病侵入防止の水際対策と国内での関係団体一体となった感染拡大防止に向けた対策の一層の徹底、強化が求められています。また、経済面では、今後主要生産国から農産物の安価な流入が想定され畜産への影響も懸念されます。

私たちは、このような状況の中でも、苦境にも負けることなく経営の維持発展に臨んできました。女性の視点で経営に参加し、家族と共に考え行動してきました。

サン・カラットは、平成 18 年の発足から 13 年目を迎えます。継続して活動してきた、県内県立農業高校との交流では、校長先生はじめ教員の皆さん、生徒さんとの繋がりを広げることができました。今年度も 4 校での出前授業を計画しています。高校生の若い力と交流することは、畜産女性から発信するだけでなく、私たちにも何か得えられるものがあると思います。

これまで共に会員の皆さんと歩んできた年月を誇りに思い、さらに魅力ある仲間であり続けるために励まし合い、喜び合える絆を育てていきたいと思ひます。

1 研修、会員相互の交流等の活動

毎日、畜産現場で活躍しているのに「今更、研修？」と思われるかもしれませんが、現場経験のある人は、自分の体験と照らし合わせて学ぶことができるのではないのでしょうか。こういった場面で出会う研修は、モヤッとした悩みを解決してくれたり、自信をつけてくれるものになります。

求めるテーマで研修会が開催されることは少ないかもしれませんが、せっかく目の前に止まったバスがあれば、乗り込んでみましょう。新しい発見もあるはずですよ。

1) 総会

とき：令和元年 6 月 21 日（金）

ところ：松阪農業公園ベルファーム

平成 30 年度事業実績の報告、令和元年度事業計画の提案



2) 男女共同参画フォーラム

とき：未定

ところ：未定

例年（「農山漁村のつどい」と男女共同参画フォーラムと共同開催とし、ひとつの分科会をつどいで開催されています。）



3) 農業高校出前授業

内容：農業高校を訪問して、畜産・農業を学ぶ高校生に今時の畜産業の現場と魅力を伝えていきます。若者の就農促進につながるよう、畜産の魅力を伝えていきます。

開催日及び開催予定日：

- ① 明野高校 開催日：令和元年5月14日（火）
- ② 相可高校 開催日：令和元年6月10日（月）
- ③ 四日市農芸高校 開催予定日：令和元年9月5日（木）
- ④ 四日市農芸高校 開催予定日：令和元年10月4日（金）
- ⑤ 久居農林高校 開催予定日：令和元年11月1日（金）

4) 交流会（料理講習会）

内容：他の業界で活動する女性グループ等との料理交流。

5) 全国畜産縦断いきいきネットワーク大会（基調講演：農林農水省）

とき：令和元年8月22日（木）

ところ：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール6 A

2 情報発信・情報交換による交流

サン・カラット活動の中で、会員同士が直接顔を合わせる機会といえば、年に何度か開催するイベントなど回数も限られます。また、都合によりなかなか参加いただけない場合も散見されます。

一方、私たちの活動を会員以外の皆さんに知ってもらうためにも情報の発信をしています。

1) 会員誌の発行

掲載内容の主な部分は、活動状況の報告となりますが、参加いただいた会員の感想なども掲載するようにします。

楽しそうな話題を耳にすれば、寄稿もお願いすることになります。ふだん文章を書く機会はそのほど多くないかもしれませんが、事務局から寄稿の依頼があれば一念発起してご協力をお願いします。

会員の皆さんからの寄稿が会員誌を豊かな内容にしてくれると思います。

「あなた」をお願いしますヨ。

2) ホームページによる情報発信

活動状況を中心に掲載する関係上、会員誌の内容と重複しますが、ホームページ「三重の畜産広場」の一角から情報発信をします。

3) その他の情報提供

皆さんの周りで起きたニュースやイベント開催予定などをお知らせ下さい。



他のグループ、趣味の会などの活動に参加されている場合も、「見に来てください」「集まってください」といった情報を提供して下さい。

サン・カラット以外で活躍する姿を教えてください。

3 畜産物の消費拡大へ向けての活動

飼料費をはじめとする生産資材の高騰は生産コストを上げ経営収支を厳しいものにしていきます。こういった状況に立ち向かうために、女性の視点から消費者へアプローチしてみようではありませんか。食べ物に興味をもったり関わったりすることが多い女性ならではの情報発信や活動を展開していきましょう。



4 その他会の運営に必要な活動

サン・カラットの運営については、少しでも有意義な活動が展開できるように世話人会で検討協議していますが、ぜひ皆様のご意見をお聞かせ下さい。

また、行動の範囲を広げるためにも、全国組織の「全国畜産縦断いきいきネットワーク」にも目を向けてみて下さい。



三重の畜産女性の会

サン・カラットへのお誘い

三重の畜産に携わる人、興味のある人、畜種を越えて集いましょう。
一人ひとり小さな力でも、
仲間がたくさん集まれば、それはひとつの大きな力になるでしょう。
なにか、新しい芽を皆で育ててみませんか。

- 1 会員相互の交流を深めましょう。情報の交換も積極的に！
- 2 経営向上のために研修の機会をもちましょう。
- 3 消費者の皆さんに畜産や畜産物についての理解を深めてもらいましょう。
- 4 将来の経営のためにいろいろな課題について語り合いましょう。
- 5 会員の意見による活動を進めましょう

・・・他にも取り組みたい活動イロイロ！

皆でまず一歩！これがスタートです。

5 令和元年度収支予算

三重の畜産女性の会サン・カラット 令和元年度収支予算（案）

（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

1) 収入の部

| 科目 | 予算額① | 前年度 予算額② | 差異①-② | 備考 |
|-----------|---------|-------------|---------|--|
| 会費 | 140,000 | 145,000 | △ 5,000 | 会費 5,000 円×28 名 |
| 寄付金 | | | 0 | |
| 特別事業費 | 30,000 | 30,000 | 0 | 参加費 1,000 円×20 人×1 回 材料費負担 500 円×20 人×1 回 |
| 雑収入 | 10 | 10 | 0 | 預金利息 |
| 当期収入合計(A) | 170,010 | 175,010 | △ 5,000 | |
| 前期繰越収支差額 | 548,332 | 448,633 | 99,699 | |
| 収入合計(B) | 718,342 | 623,643 | 94,699 | |

*サン・カラット会員の年会費は5,000円とする。納入は7月末日までをお願いします。

振込先 銀行名 三重県信用農業協同組合連合会本店
口座名義 三重の畜産女性の会
口座種別 普通預金 口座番号 0003584

2) 支出の部

| 科目 | 予算額① | 前年度 予算額② | 差異①-② | 備考 |
|---------------------|---------|-------------|---------|----------------|
| 特別事業費 | 139,000 | 144,000 | △5,000 | 表下※1 参照 |
| 会議費 | 1,000 | 1,000 | 0 | 100 円×10 人×1 回 |
| 会場費 | 4,000 | 4,000 | 0 | 世話人会 |
| 旅費交通費 | 10,000 | 10,000 | 0 | 事務局延べ4人 |
| 通信運搬費 | 15,000 | 15,000 | 0 | 会報等郵送料、振込手数料 |
| 消耗品費 | 6,000 | 6,000 | 0 | 500 円×12 ヶ月 |
| 印刷製本費 | 8,000 | 8,000 | 0 | コピー利用料 |
| 賃金 | 63,000 | 63,000 | 0 | 7,000 円×9 日 |
| 事務諸経費 | 3,000 | 3,000 | 0 | 250 円×12 ヶ月 |
| 雑費 | 1,010 | 1,010 | 0 | その他雑費 |
| 当期支出合計(C) | 250,010 | 255,010 | △ 5,000 | |
| 当期収支差額 (A)-(C) | △80,000 | △80,000 | 0 | |
| 次期繰越収支差額 (B)-(C) | 468,332 | 368,633 | 99,699 | |



※1 参照（特別事業費）

| | | | | | |
|-----|--------|------------------------------------|-----|--------|------------------|
| 会議費 | 69,000 | 1,750 円×20 人×2 回 100 円×40 人×1 回 | 旅費 | 12,000 | 研修会講師 |
| 会場費 | 10,000 | 総会、研修会 | 謝金 | 18,000 | 研修会講師 |
| | | | 材料費 | 30,000 | 30,000 円×1 回(食材) |

三重の畜産女性の会 サン・カラット

事務局 一般社団法人 三重県畜産協会

電話 059-213-7512

FAX 059-221-0109

E-Mail info@mie.lin.gr.jp

津市桜橋 1 丁目 649 番地 農業共済会館